

BeFine!

第47期

第1四半期株主通信

2013年4月1日～2013年6月30日

証券コード 6869

シリーズ・シスメックスあんしん物語 [第6話] …… 5ページ

検査の基本！ ヘマトロジー

シスメックスは神戸マラソン2013
を応援しています

2013年11月17日(日)開催

 シスメックス神戸マラソンスペシャルサイト
<http://kobe-marathon.sysmex.co.jp/>



明石海峡大橋（神戸市-淡路市間）

円安の追い風もあり、 大幅な増収・増益を達成しました。

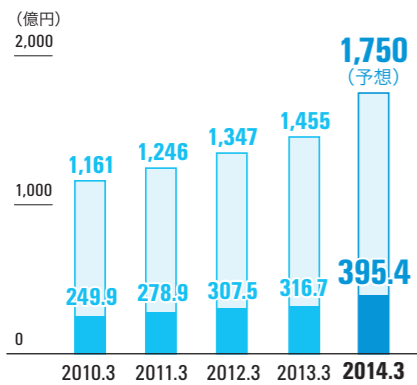
第47期
第1四半期の
ポイント

ポイント
1 円安の影響もあり海外を中心に伸長し、
二桁増収を達成

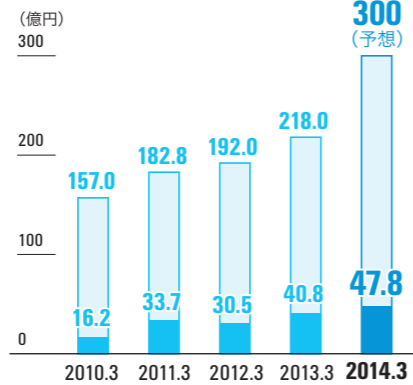
ポイント
2 増収効果に加え、円安の影響などにより
利益が大幅に増加

■ 通期 ■ 第1四半期

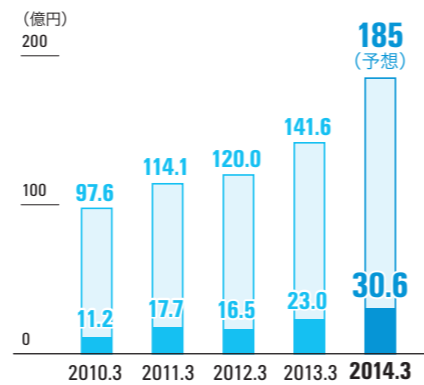
売上高 **24.8%** 増
(前年同期比)



営業利益 **17.1%** 増
(前年同期比)



四半期(当期)純利益 **32.9%** 増
(前年同期比)



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当社グループの2014年3月期 第1四半期の業績は、円安の影響もあり海外を中心に売上が伸長し、国内・海外ともに増収を達成しました。また、増収効果に加え、円安の影響などにより利益も増加しました。売上高は前年同期比24.8%増、営業利益は同17.1%増、経常利益は同38.5%増、四半期純利益は同32.9%増となりました。なお、前年同期の為替レートを適用した場合、売上高は前年同期比5.8%増、営業利益は同4.0%減となります。

国内は、ノンヘマトロジー分野*の伸長により微増となりました。海外は、EMEA地域やアジア・パシフィック地域の売上が好調に推移するなど、全ての所在地において増収を達成しました。アジア・パシフィック地域では、韓国代理店の子会社化による売上増加に加え、南アジア、東南アジアの売上也好調に推移し、売上高が大幅に伸長しました。これにより、当社グループの海外売上高比率は80.4%となりました。

なお、当第2四半期以降につきましては、各所在地により増減があるものの、当初の計画通り推移すると見込まれることから、2013年5月に公表した2014年3月期通期の連結業績見通しに変更はありません。

当社はグローバルな需要拡大に向け、兵庫県加古川市における新工場の建設および関係会社の工場拡張を決定しました(トピックス参照)。検体検査機器の生産能力を増強し、今後も高品質、高付加価値の製品を世界中にお届けしてまいります。

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役会長兼社長

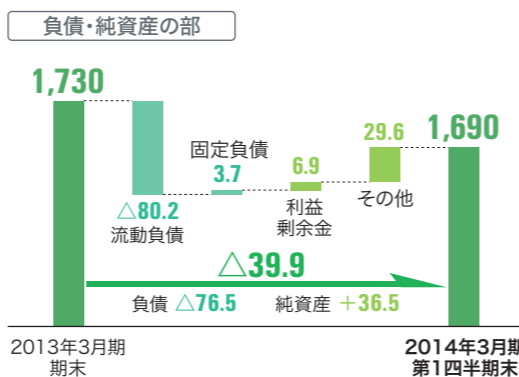
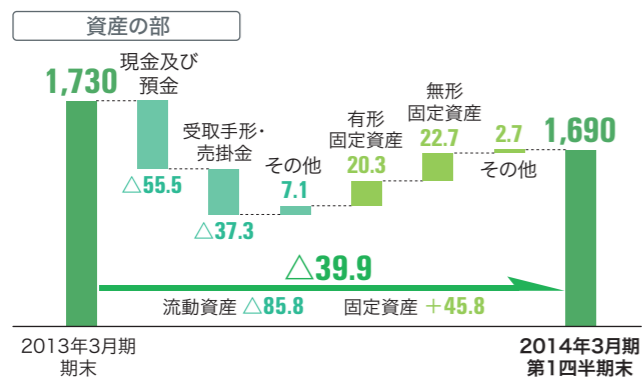
冨次恒

いえつく ひさし

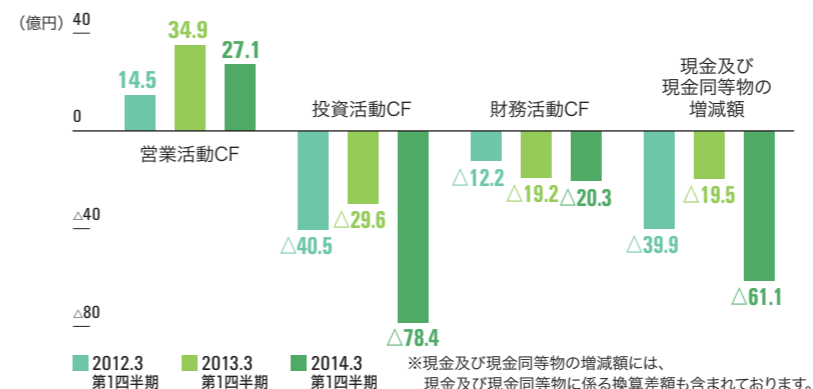
【出身地】大阪 【略歴】大学を卒業後、銀行に13年間勤務。その後、東亜医用電子株式会社(現シスメックス株式会社)に入社。1996年に代表取締役社長、2013年に現職に就任。

【趣味】読書、スポーツ観戦 【信条】「意あらば通ず」

●貸借対照表の増減要因 (億円)



●キャッシュ・フローの推移



IRウェブサイトのご案内

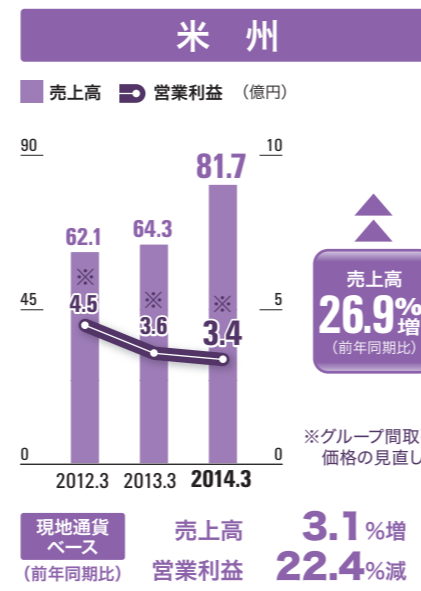
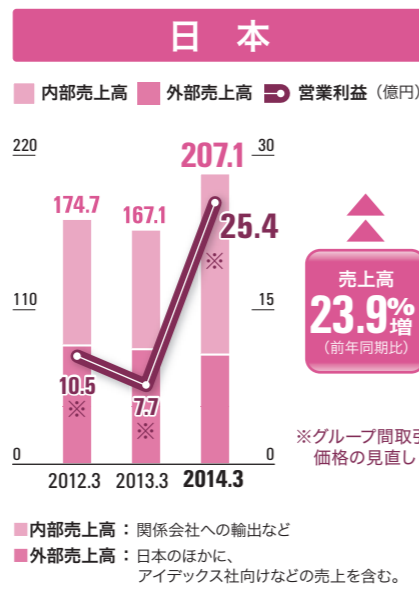
「なるほど!シスメックス」を公開中!

シスメックスの特徴を6つの視点で解説!

- どんな会社? ●強みは?
- 戦略は? ●将来性は?
- 業績は? ●配当は?

www.sysmex.co.jp/ir/

> 個人投資家の皆様へ ぜひご覧ください。

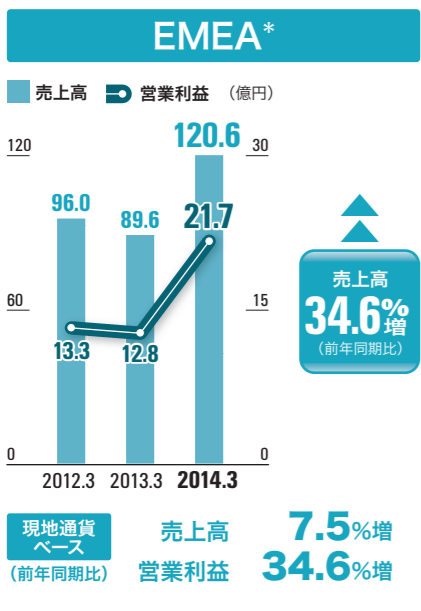


(為替レート) (円)

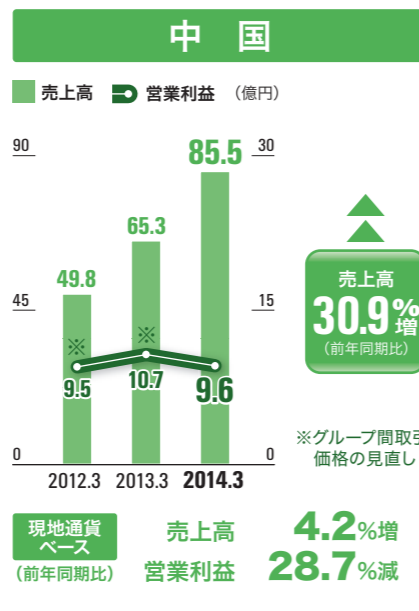
	2012年3月期第1四半期	2013年3月期第1四半期	2014年3月期第1四半期
1USドル	81.7	80.2	98.8
1ユーロ	117.4	102.9	129.0

- 海外関係会社向けの内部売上が増加し、大幅な増収となりました。
 - 海外関係会社への売上増加などにより、大幅な増益となりました。
- (注) 韓国代理店の子会社化に伴い、韓国は2014年3月期 第1四半期より、日本からアジア・パシフィックへ所在地を変更しました。

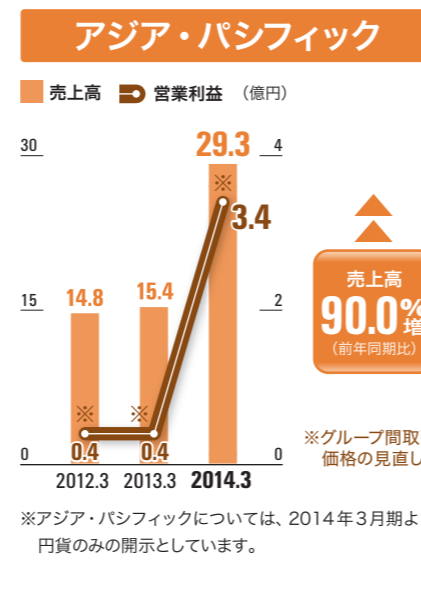
- 米国では医療機器・試薬などに対する物品税導入による影響が一部あったものの、円安の影響もあり、大幅な増収となりました。
- グループ間取引価格の見直しなどにより、営業利益は微減となりました。



- ヘマトロジー分野*の伸長に加え、円安の影響もあり、大幅な増収となりました。
- 増収効果と原価率の改善が、ビジネス拡大に伴う販管費の増加を補い、大幅な増益となりました。

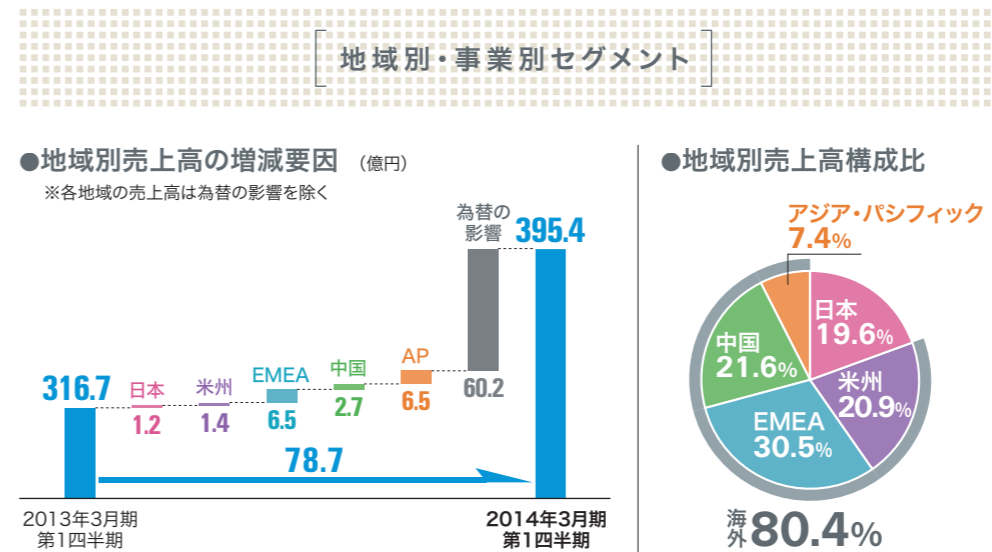


- 市場での販売停滞に回復傾向が見られたことに加え、円安の影響もあり、大幅な増収を継続しました。
- 販管費の計上方法を変更した影響などにより、営業利益は減少しました。



- 韓国代理店の子会社化による売上の増加に加え、各地域の売上も順調に伸長し、大幅な増収となりました。
- 増収効果に加え、原価率の改善が販管費の増加を補い、大幅な増益となりました。

(注) 日本からモンゴルなどへの直接販売は、日本の外部売上高に含む。



グローバルレポート

韓国に「シスメックス コリア」を設立

—販売・サービス体制を強化—

2013年4月、韓国の代理店を子会社化し、新たに「シスメックス コリア」を設立しました。韓国では、医療の高度化に向けて積極的な投資が行われています。また、少子高齢化の進展などにより、2020年の政府支出に占める一人あたりの医療費は、アジア諸国で日本・台湾について第3位となることを見込まれています。

シスメックスは、1987年に韓国の代理店と契約し、現地での本格的なビジネスを開始しました。この代理店を活用した販売・サービス活動により、主力のヘマトロジー分野*に加え、血液凝固検査分野、尿検査分野においても高いシェアを獲得するなど、シスメックスブランドの浸透に取り組んできました。

今回の代理店の子会社化により、シスメックスの強みである学術サポートを充実させるほか、SNCS*など当社独自のサービスを提供し、顧客満足度の向上を図ります。また、ノンヘマトロジー分野*では、血液凝固検査分野の新製品を導入し、免疫検査分野への新規参入を図るなど、さらなるビジネス拡大に努めます。

今後も引き続き、販売・サービス体制の整備や当社ならではのサービス&サポートを提供することで、韓国だけでなく、アジア全体の医療の発展に貢献してまいります。

※SNCS:「Systemex Network Communication Systems(シスメックス ネットワーク コミュニケーション システムズ)」の略。お客様の検査機器と、シスメックスのコンピュータをネットワークで結び、さまざまな支援を行うサービスのこと。

●韓国の総医療費の推移 (兆ウォン)

58 63 71 81 87 (年)

出典: OECD Health Data 2013

「シスメックス コリア」のオープニングイベントの様子



検査の基本！ヘマトロジー

シスメックスの製品が、血液や尿などを調べる「検体検査」に使われていることを知ったまもる君。まずは血液検査について調べるため、ガイドさんと一緒に病院へやってきました。

まもる あ！注射をしている人がいるよ！

ガイド 検査のために、身体から血液を採取しているところね。

まもる あんなふうに身体から採取された血液が検査室に運ばれて、詳しく調べられるの？

ガイド そうよ。まずは機器を使って、さまざまな検査の中でも基本となる「ヘマトロジー検査」が行われるの。血液の中の赤血球や白血球、血小板の数や大きさなどを分析するのよ。

まもる どうして赤血球や白血球を調べるの？

ガイド 血液は全身を流れているでしょう？ 身体の状態が変わると、赤血球や白血球にも変化が現れるの。ヘマトロジー検査では、赤血球や白血球などに異常がないか、チェックしているのよ。

まもる 正常か異常かを調べているんだね。

ガイド そうよ。昔は検査技師*さんが顕微鏡を使って、赤血球や白血球を一つひとつ数えていたので、とっても時間と手間がかかっていたの。

まもる 赤血球や白血球って、ものすごく小さいんでしょ？ 大変だね！

ガイド 今は検査機器を使うことで、自動で正確に分析を行えるの。手作業に比べて測定スピードもとっても速いから、患者さんの多い病院でも測定結果をすばやく出せるのよ。

まもる すごいね！ 検査技師さんも大助かりだね。…ところで、機器で分析した後、赤血球や白血球に異常があった場合はどうするの？

ガイド 検査技師さんが顕微鏡で観察しながら、さらに詳しく調べるの。機器が正常と異常をふり分けてくれるから、検査技師さんは異常がある検体を、詳しく調べる作業に注力できるのよ。

まもる 重要な部分は、目で見て確認しているんだね。

ガイド 血液からは、まだまだ多くのことが分かるのよ。次はヘマトロジー以外の血液検査を見に行きましょう。

(次回へつづく)

ポイント

1 身体の状態を知るために行われる最も基本的な検査

全身の健康情報を得られるヘマトロジー検査は、病気の診断や治療には欠かすことができず、多くの病院や健康診断などで日常的に行われています。現在は検査機器によって、血球の数や大きさだけでなく、ヘモグロビン濃度や白血球の種類など、さまざまな情報を自動的に得られるようになりました。最新のXNシリーズでは、白血球や血小板の数が少ない血液もより正確に測定できます。

■病気の診断に使われるヘマトロジー検査の項目(例)

疾患名	検査項目に現れる異常	
貧血	赤血球数	↓低値
	ヘモグロビン濃度	↓低値
白血病	白血球数	↑高値(↓低値の場合もある)
	ヘモグロビン濃度	↓低値
	血小板数	↓低値
血小板減少症	血小板数	↓低値

このような情報をもとに、より詳細な検査が行われるのよ

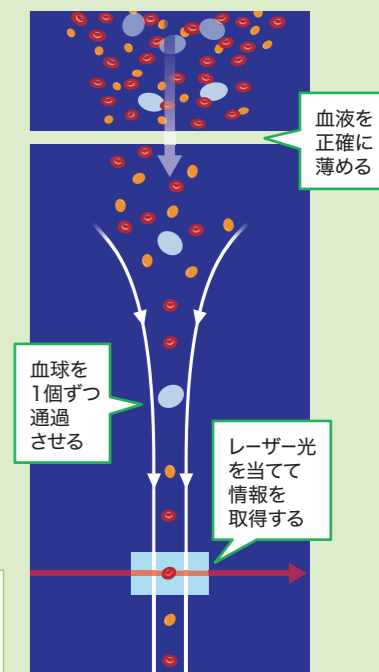


ポイント

2 先進技術を組み合わせ、ミクロの世界を正確に詳しく分析

1マイクロリットル*あたり数千〜数百万個も存在する赤血球や白血球を分析するため、シスメックスの検査機器にはさまざまな技術が活用されています。試薬を用いて血液を最適な濃度に薄める技術や、血球を1列に並べて流す技術、血球細胞にレーザー光を当てて多くの情報を取得する技術など、長年の研究開発で培った独自の技術が、正確な分析を可能にしています。

*1マイクロリットル:1,000分の1ミリリットル。



皆様のお手元に

医師へ結果を報告

検査技師から医師へ結果が報告されます。機器の進化によってより詳細な分析を行えるようになったため、最近では数値情報だけでなく、診断に役立つ情報なども加えた報告が行われています。

機器を使ったり、検査技師さんが目で確認をしたりしているんだね

機器で自動測定

身体から採血された血液は、検査機器を使って自動的に正常と異常にふり分けられます。機器によって正常と判定されたものは、精密な検査を行う必要がないため、そのまま医師に結果が報告されます。

結果をチェック

機器によって異常と判定されたものは標本にし、検査技師が顕微鏡を使って確認します。異常な細胞を顕微鏡で見分けるには、熟練の技術が必要です。

採血

血液検査はこのような流れで行われているのよ

検査室の中でシスメックスの機器が活躍！

▶▶ 次回は、ヘマトロジー検査以外の血液検査についてご紹介します。お楽しみに！

機器生産工場の新設に着手

グローバルでの需要拡大に備え、兵庫県加古川市に検体検査機器の新工場を設立することを決定しました。シスメックスはこれまでメイド・イン・ジャパンの高い技術力を活かし、国内工場生産した機器を、世界170カ国以上にお届けしてきました。新工場では主に高性能モデルを生産し、グループ内の各工場を支援する役割を担います。また、既存の加古川工場では新興国でニーズの高い製品を生産するほか、国内関係会社の2工場を拡張し、グループ全体で機器の生産能力を約3倍に増強します。今後も高品質、高付加価値の製品を安定的にお届けし、人々の健康に貢献していきます。



2014年5月に稼働予定の新工場(イメージ)

マラリア感染検体のフラッグ*技術を開発

世界三大感染症のひとつであるマラリアの検出に活用できる技術を新たに開発しました。今回開発した技術は、三日熱・四日熱マラリアの感染時に出現するとされている血球形態の異常をフラッグとして知らせるもので、主に南アジアでの活用が見込まれます。

*フラッグ: 特定の検体異常の可能性を知らせる機能。検査の補助データとしてのみ使用され、診断に直結するものではありません。

●マラリアによる死亡者数(2011年)

- 10,000人以上
- 5,000~10,000人
- 1,000~4,999人
- 100~999人
- 50~99人
- 50人未満
- 非感染国
- データなし



出典: World Health Organization

ドイツのデザイン賞を受賞

シスメックスのデザインコンセプト「サイレントデザイン®」を適用した製品が、世界的に権威のあるドイツのデザイン賞「iF product design award 2013」を受賞しました。本デザイン賞では美しさだけでなく、革新性や機能性、安全性、環境への配慮など、商品の総合力が評価項目となっています。



【受賞した製品】
多項目自動血球分析装置
XNシリーズ(XN-2000)と専用試薬

編集後記

今回の「Be Fine!」はいかがでしたか。「シスメックスあんしん物語」では、当社の主力分野である「ヘマトロジー」についてご紹介しました。健康診断などの結果をご覧になる際に、当社を身近に感じていただければ幸いです。(IR・広報部)

会社概要

(2013年6月30日現在)

■商号 シスメックス株式会社
SYSMEX CORPORATION

■設立年月日 1968年2月20日

■資本金 99億4,161万円

■格付け A+ (R&I: 格付投資情報センター)

■従業員数 5,771名(連結) 2,222名(単独)
*嘱託・パートタイマーなどを含む

■主な事業内容 臨床検査機器、検査用試薬ならびに関連ソフトウェアなどの開発・製造・販売・輸出入

株主メモ

■事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

■定時株主総会 6月

■基準日 定時株主総会 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日

■上場証券取引所 東京証券取引所市場第1部

■証券コード 6869

■単元株式数 100株

■株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関
〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。

■公告方法

当社の公告方法は、電子公告とします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
電子公告掲載ホームページアドレス www.sysmex.co.jp/ir/

■同連絡先(郵便物送付先・電話照会先)
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 0120-094-777 (通話料無料)

お知らせ

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。 2. 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取り扱いいたします。 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。 4. 当社は東京・大阪両証券取引所に上場していましたが、大阪証券取引所は平成25年7月16日付をもって東京証券取引所と市場の統合を行ったため、当社の上場証券取引所は東京証券取引所になっております。